国際協力機構（ＪＩＣＡ）研修関係者の施設見学！！

令和元年８月２８日（水）、国際協力機構（ＪＩＣＡ）研修関係者の来校がありました。

これは、独立行政法人国際協力機構（ＪＩＣＡ）の研修の一環で、北九州市立大学「ＪＩＣＡ草の根協力事業」の「プノンペン都の産業人材育成体制の構築」に関連して、当校の教育内容、計画、実施状況等を見学するためのものです。

参加者は１１名。カンボジアからの研修員として、労働職業訓練省職員、職業訓練大学副学長、職業訓練大学職員および教員、教育省職員、チュムプーワン工業高校教員の７名と、他に同行者４名（北九州市立大学）でした。

当日は、概要説明のあと施設見学を行いました。ロボットコースの説明、学生によるトマトロボットの紹介や各実習場の機器や訓練の状況などについて、大変興味を持たれたようです。

ロボットシステムコース

電気エネルギー制御科

生産技術科

トマトロボット開発

質疑応答

質疑・応答では、訓練ニーズの捉え方、当校カリキュラムの設定方法、就職の状況、修了後のフォローアップの状況等、非常に多くの質問があり、予定時間を越えて活発な意見交換となりました。

参加されたカンボジアの研修生のみなさんと関係者、当校職員

今回の研修が、帰国後それぞれの分野において、有意義に活かされればと思います。